

平成27年第2回定例会 総括質疑・一般質問

堀内 貴志 議員	-----	P. 1	
川越 信男 議員	-----	2	
北方 貞明 議員	-----	3	
村山 芳秀 議員	-----	4	
池山 節夫 議員	-----	5	
森 正勝 議員	-----	6	
川畑 三郎 議員	-----	7	
梅 木 勇 議員	-----	8	
持留 良一 議員	-----	9	～ 11
感王寺 耕造 議員	-----	12	
川尻 達志 議員	-----	13	
篠原 静則 議員	-----	14	

堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 交流人口増に向けた垂水市の取組について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 交流人口増がもたらす影響と効果について

(2) 交流人口増に向けた垂水市の取組について

(3) 垂水市流の「おもてなしの心」とは

(4) 中央地区の観光拠点の整備について

2 子育て支援の充実について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 子育て支援センター及び子育て支援策の充実について

(2) 子育て世代の転出抑制と転入促進について

3 地区公民館長の在り方について

市 長

副 市 長

教 育 長

関 係 課 長

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

1 南の拠点について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 南の拠点に対する現時点での考え方は
- (2) 地方創生とどう関連付けていくのか。
- (3) 南の拠点についての市長の考え方は

2 橋梁の長寿命化の取組について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 前年度5橋の補修を行い、今年度も補修予定橋数5橋となっているが、何年計画となっているのか。
また、次年度以降も補助金はあるのか。
- (2) 補修の必要のない橋数はあるのか。
- (3) 補修を行った10橋以外ではどのような対策を行うのか。
- (4) 橋梁における耐震工事は、行わないのか。

3 広域行政について（観光・環境・安心安全）

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) それぞれにおける現状
- (2) それぞれにおける課題
- (3) それぞれにおける取組
- (4) 広域での発信や想いについて

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

施政方針と予算について

1 安心、安全について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 国道220号線の冠水対策と錦江湾横断道路、臨港道路、大隅横断道路構想について

2 人口減対策事業について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 人口増を図る目的で促進事業補助金を計上したとのことであるが、人口増はできるのか。

- (2) 人口減抑制対策として、地域おこし協力隊制度の活用は

3 垂水高校振興対策事業について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

- (1) 東進ハイスクール講座導入の経緯について

村 山 芳 秀 議 員

一問一答方式

1 施政方針及び予算案について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 交流人口のとらえ方について

(2) 錦江湾横断道路等構想に代わる市内交通網整備構想について

(3) 空き家バンク制度と空き家対策条例制定について

(4) 観光振興の施設整備について

(5) 運動公園陸上競技場芝生化と市内各地域の運動広場、公園整備について

2 人口減少対策プログラムと人口ビジョンについて

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 人口減少対策プログラム人口の見直しと既存計画との整合性について

池 山 節 夫 議 員

一 括 方 式

施政方針及び補正予算（第1号）について

元気な垂水づくりについて

1 経済への挑戦について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 農水産業の6次産業化について

(2) プレミア付商品券の発行について
高齢者への生活支援

2 安心への挑戦について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 防災ラジオについて

(2) 防犯灯のLED化と補助金について

(3) 城山団地登り口の側面について

3 未来への挑戦について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

(1) 子育て支援策の充実として出産一時金の増額について

(2) 高校までの医療費無料化について

森 正 勝 議 員

一問一答方式

1 地方創生について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 現況と今後の展開について説明をお願いします。

2 公営住宅について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 長寿命化計画により、公営住宅の補修や管理はどのように方向付けられたのか。

(2) 新築については、どのように考えられておられますか。

3 牛根中跡地について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 平成24年6月議会で、市長は私の質問に前向きな案件等は参考にさせていただき、あらゆる利活用の可能性を見据えて積極的に取り組むと言われました。現在は、どのように考えておられるのかお聞きします。

川 畑 三 郎 議 員

一問一答方式

1 地域振興計画の進捗状況について

市 長

副 市 長

(1) 各地区（公民館）の状況について

関 係 課 長

2 農林業振興について

市 長

副 市 長

(1) 農地中間管理事業について

関 係 課 長

河崎川流域の防災について

- | | | |
|-----|-------------------------------------------------|-------------------------|
| 1 | 河床整備について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 雑草が覆い繁っているが、整備をどのように進められるのか。計画は | 関 係 課 長 |
| 2 | 河川に架かる橋梁の安心・安全について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 鉄道跡道路の沖田橋から上市木橋までの橋梁の安全点検はどうなっているのか。 | 関 係 課 長 |
| 3 | 急傾斜地について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 急傾斜地崩壊危険箇所の看板が立てられている所があるが、看板を立てたままで対策は執られないのか。 | 関 係 課 長 |
| 4 | 砂防事業の予算について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 平成27年度通常砂防事業に予算が付けられていますか。内容をお聞かせください。 | 関 係 課 長 |

市長の施政方針と重点施策について

1 「経済への挑戦」について

市 長

副 市 長

地域の力を活かす産業振興策、経済政策（企業誘致だけに頼らない街づくり）

関 係 課 長

(1) 過去25年の誘致企業の状況（件数/補助金）

(2) 「地域で頑張っている中小企業、産業を応援し、地元の資源を活かした魅力ある事業発展の支援を」の考え方について

(3) 振興を行政の柱とするためにも「中小規模振興条例」の具体的な検討を急ぐべきであると考えているが（小規模企業振興基本法の制定を受け）、また、小規模企業振興計画への取組は、どうなっているのか。

2 「安心への挑戦」について

市 長

副 市 長

「地域包括ケア」の実現だけで、いつまでも住み続けられることが、可能なのか。

関 係 課 長

(1) 国は、社会保障予算の「自然増削減」路線を復活させ、あらゆる分野で制度改悪・削減に乗り出そうとしている。このような暮らし圧迫の政治を住民に強いるのか。それとも住民を守る「防波堤」としての本来の役割を果たすのかが問われている。このような役割を発揮してこそ「いつまでも安心して住み続けられる」ことが可能になっていくのではないのか。

3 「未来への挑戦」について

市 長

副 市 長

安定した雇用がなければ、地方移住も安心して子どもを産み育てることはできない。TPPの推進（地方経済を支えている農林水産業を壊す。）や労働者派遣法の改定など不安定雇用を拡大する方針である。人口減対策に逆行するのではないのか。

関係課長

- (1) 「子育て支援策の充実」の具体策と計画は
- (2) 高校生までの一貫した支援策の検討が必要と考えるが（平成26年3月議会で提案）

一般質問

- 1 「地方創生」に取り組むに当たっての基本的認識について

市長
副市長
関係課長

「地方創生」問題についての検証の必要性は

- (1) 地方衰退の原因について、政府がこれまで進めた政策の検証が不可欠ではないのか。検証がない限り、今回の地方創生も失敗に終わる可能性が強いのではないのか。（輸入自由化/大店法/「東京一極集中」政策等

- 2 入札の改善について

市長
副市長
関係課長

入札問題

- (1) 労働単価が引き上げられたが、内容とどのような効果が期待できるのか。その検証は可能か。対策は
- (2) 労働災害の現状と要因、対策は
- (3) 総合評価方式の導入への考え方は

- 3 介護問題について

市長
副市長
関係課長

「新総合事業」問題

- (1) 介護報酬引下げによる影響は、どうなのか。
- (2) 要支援者へ事業所からどのような「お知らせ」が来ているのか。
- (3) 利用者の生活と権利、必要なサービスは守られているのか。（要支援のサービスの継続の保障を）
- (4) 「多様な主体によるサービス」「地域での支え合い」は、自治体が責任を持ち、住民参加を得て整備すること、住民主体活動をサービス削減の手段としないこと。

4 教育「大綱」の策定について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

市民の意見を反映させて、よりよいものに

- (1) 現段階の取組と今後について
- (2) パブリックコメント等住民の意見を聞き、調整して作るべきと考えるが

感 王 寺 耕 造 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|---------------------------|----------------------------------|
| 1 | 災害対策について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 避難所の見直しについて | 関 係 課 長 |
| | (2) 避難道路の整備について | |
| 2 | 閉校中学校の活用について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 方向性と市民の意向は | 関 係 課 長 |
| 3 | 農業振興と6次産業化について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 園芸ハウスのリース事業について | 関 係 課 長 |
| | (2) ファームサラリー制度創設について | |
| 4 | 人口減少対策について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 空き家、空き店舗の有効活用について | 関 係 課 長 |
| | (2) 人材の登用と育成について | |
| 5 | 空き家基本条例について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 特別措置法の全面施行を受けて、今後の対策は | 関 係 課 長 |
| 6 | 垂水高校への補助金について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |

川 尻 達 志 議 員

一問一答方式

1 高齢化社会への対応について

市 長

副 市 長

(1) 施設への待機者が多いと聞くが、今後、拡充の必要性は

関 係 課 長

(2) 在宅医療を進めているが、根本的な解決にはならないと
思うが、現状は

(3) 介護従事者等担い手の不足が懸念されるが、現状は

2 カンパチ種苗の現状と課題について

市 長

副 市 長

関 係 課 長

篠原 静則 議員

一問一答方式

1 土木行政について

市 長

(1) 降灰除去について

副 市 長

関 係 課 長

(2) 市道整備(インフラ整備) について